

しきなん shikinan



コンクールを前に吹奏楽部が全校児童の前で演奏しました。

1 学期終了、楽しい夏休みを！

ここにきて気温も急上昇し、いよいよ夏本番となつてまいりました、

毎朝、登校してくる子どもたちは、「おはようございます！」と、元気いっぱいの挨拶を返してくれます。その明るい声と笑顔に、私たちも日々元気をもらっています。

特に最近、暑さの中でも子どもたちの挨拶に一段と活気が感じられます。もしかしたら、その元気の源は、間近に迫った夏休みへの期待から来ているのかもしれませんが。子どもたちの頭の中には、きっと楽しい夏休みの計画がいっぱい詰まっていることでしょう。

いよいよ明日から夏休みが始まります。長い休みだからこそ、規則正しい生活を心がけ、健康管理には十分注意して過ごしてほしいと願っています。

校長からは、この3つを特にお願いいたします。

- ・早寝早起き朝ごはんを実践し、生活リズムを崩さないようにさせてください。
- ・熱中症対策を忘れず、こまめな水分補給と適度な休憩を心がけさせてください。
- ・交通事故や水の事故にはくれぐれも注意し、安全に楽しく過ごさせてください。

また、この機会に、普段なかなかできないことに挑戦したり、地域の行事に参加したり、家族とゆっくり過ごしたりと、有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。読書や自由研究など、学習面でも新しい発見があるかもしれません。

本日、1学期の成果の集大成ともいえる「あゆみ」（通信票）をお渡ししました。詳しい見方は「あゆみ」の解説をご覧くださいと思いますが、◎や○の数だけに一喜一憂せず、できたことはほめ、課題があることについてはこれまでのやり方を振り返り改善していく、前向きなものであってほしいと思います。ご家庭でもこのことをご理解いただき、「あゆみ」を通しお子様を励ましていただければと思います。

「あゆみ」について今年度から変更になった点もいくつかございます。これまで、「あゆみ」は学期毎にクリアホルダーに入れてお渡ししていました。お渡ししたクリアホルダーは、学期毎には回収していません

たのですが、今年度からは再利用いたします。お配りしたクリアホルダーは、2学期初めに回収いたしますので、お子様に持たせてください。お配りした「あゆみ」については各ご家庭で保存し、2学期以降の「あゆみ」と合わせて綴じていただけますようお願い申し上げます。また、今年度、本校を含めた山梨県の公立小中学校では、校務支援システムが新しいものとなり、運用が開始されました。それにともない、デザインや表示方法が変更になった所も少なからずあります。詳しくは、保健だより等をご覧ください。

さて、いよいよ夏休みが始まります。始まってしまった以上必ず終わりが来るということを忘れずに、一日一日を大切に、それぞれにとって素晴らしい夏休みになるよう、校長として心から願っています。

吹奏楽部がコンクールを前に、全校の前で演奏を披露しました

本校吹奏楽部は、例年、吹奏楽コンクールにおいて、山梨県や西関東の代表として、素晴らしい演奏やパフォーマンスを見せてくれています。

本年度も、山梨県吹奏楽コンクールの小学生部門が7月26日に開催されます。それに先立ち、16日には全校児童の前でお披露目の発表がありました。

今年度取り組んでいる曲は、「グレンミラーメドレー2026」で、アメリカの有名なジャズミュージシャン（トロンボーン奏者、作曲家、アレンジャー、バンドリーダー）であるグレン・ミラーによる「カリビアンクリッパー」「アディオス」「インザムード」の3曲からなるメドレーです。

敷島南小学校吹奏楽部の今年度のメンバーは全員で63名、この大勢の部員がしっかり息を揃えて奏でる音楽は、小学生の枠を超えて心に響きます。演奏を聴いた児童・職員も心から大きな拍手を送っていました。

山梨県吹奏楽コンクール前の段階でこのような素晴らしい演奏をするのは、とても驚くべきことですが、これからの夏休みの練習を通して子どもたちの演奏がどのように進化していくのか、心から応援し、期待を持って見守りたいと思います。

2

6年生は甲府空襲展を見学しました

7月7日に6年生は甲府空襲展（正しくは「甲府空襲 戦争と平和・環境展」）を見学に行きました。



甲府空襲は、太平洋戦争末期の1945年7月6日深夜から7月7日未明の間に、アメリカ軍爆撃機によって山梨県甲府市を中心とした都市が受けた空襲で、死者1,000人以上を出し、当時の甲府の市街地の大部分が消失したといわれています。

会場では、甲府空襲の被害を伝えるパネルや、戦時下の暮らしを記録した写真、市民から寄贈された実物の焼夷弾などが展示され、子どもたちは、焼け野原となった甲府市街地の模型や、空襲で焼けた柱時計、当時の生活用品などを見ながら、戦争と平和について自分事として考えているようでした。



来年度のクラス替えについて

4月の学校だより「しきなん」およびPTA総会でお伝えした来年度のクラス替えですが、校内での検討を進めた結果、以下のように決定いたしましたのでお伝えいたします。

- ・今まで奇数学年（1・3・5年）で行っていた学級編成（クラス替え）を、全ての学年で行います。

本校では、来年度より毎年クラス替えを行う方針へと変更いたします。新しい仲間や担任との出会いを通じ、多様な価値観に触れながら、社会性や柔軟な適応力を大きく育むことが主な目的です。

来年度に向けて、子どもたちが新たな環境へ前向きに一步を踏み出せるよう、ご家庭でも温かい励ましをお願いいたします。皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。